

■ 渋澤と伊井の今月の想い

【未来を信じる力】

新型コロナウイルスと人類の闘いは、有効なワクチンや治療薬が開発されるまで続くことになると思いますが、私は社会の安定の実現は国民の賢い判断と行動によってそれ以前に達成することが可能だと思っています。

さて、世界の金融市場も大きく揺れているわけですが、少しずつ変動幅が小さくなりつつあります。金融市場は社会を映す鏡であり、株式市場は半年先を織り込んで動いていると言われます。足元の株式市場の動きは、各国の大規模な経済対策と金融政策で徐々に経済も底入れすることを示唆しはじめているかもしれません。目の前の社会的な動きや株式市場の急落に惑わされることなく、少し先を見て生活をするのが大切です。

例えば、2月末からの世界の株式市場は、かつてないスピードで急落しました。この急落をみていると、多くの投資家が株式を投げ売りしているようにみえますが、価格がついているということは買う人も多くいたということです。実は、3月は東証の売買代金が4兆円を超える大商いの日が5日間もありました。これまで、平常時は2兆円程度の売買代金でしたので倍くらいです。こうした大商いは株式市場が最高値や最安値の時にみられる光景です。この局面、静かに買い出動されている投資家も多いのです。先日、世界的に著名な投資家がこのタイミングで株式の買い増しに動いているとのニュースが出ていました。かのバフェット氏はデルタ航空をアイカーン氏は米国レンタカーのハーツを買い増したとのことでした。航空会社やレンタカー会社は、コロナの影響を大きく受け短期的にはまったく業績の予想も出来ませんが、長期投資家からみればバーゲンセールに見えていたとのことです。こうした著名投資家は、資産の作り方を熟知している大ベテランですが、こうした発想力は、誰にでも持てる力です。目線を上げて長期的な視点で、未来を信じる力を育てていけばいいのです。先日も新聞には、ネット証券での新規口座開設が急増していること、積立口座や積立金額も急増していることが報じられていました。いま、行動されている方は、未来を信じる力を少しずつ育まれている方だと思えます。コモنز投信は、こうして行動されている皆さん、あるいはこれから行動を開始しようとされる皆さんの応援団です。

また、先日はコモنز30ファンドの投資先から嬉しいニュースも流れてきました。旭化成は、「米国の医療機器子会社を通じて人工呼吸器を増産すると発表した。早期に月産量を現状比25倍の1万台に増やす。」とのこと。そして、シスメックスは「国内初、新型コロナウイルス検査キット（RT-PCR法）の薬事承認を取得 ～体外診断用医薬品として医療機関への早期導入を目指す～」とのこと。それぞれにとっても迅速な対応で、私たちは投資を通じてこうした企業を応援することが出来ます。一緒にこうした企業を応援していきましょう。そして、「未来を信じる力」で、この難局を一緒に乗り越えて参りましょう。



コモنز投信株式会社
代表取締役社長兼最高運用責任者
伊井 哲朗

■企業との対話

3月16日（月）に『コモンズ30塾～投資先企業ユニ・チャームをお招きして～』をYouTubeライブ配信にて実施しました。

今回は同社の「使用済み紙おむつのリサイクル」の取組みについてプロジェクトの責任者である宮澤様よりお話を伺いました。

高齢化が進み、使用済み紙おむつの一般廃棄物に占める割合が増加するなか、使い捨て紙おむつを製造する企業として、循環型社会を目指していくことが自社の社会的責任であるとの強い思いから「紙おむつから紙おむつ」といった「使用済み紙おむつのリサイクル」に取り組んでいるとのこと。

セミナー時に見せていただいたリサイクルおむつは新品の製品と全く同じ、見分けられない品質のもので驚きました。

ライブ配信セミナーを視聴された皆様からは、「これからの高齢化、環境対策で絶対に必要なおむつリサイクルに取り組んで結果が出ているので、是非進捗を聞きたかった。採算が取れるようになってほしい。それが輸出出来るようになってほしいと思っている。」



左から会長洪澤、アナリスト原嶋、ユニ・チャーム宮澤さま

「コモンズの投資先企業が、諸処の制約を乗り越え、循環型社会のために取り組んでいる実際を知ることができたので大変有意義だった。」

「おむつリサイクルの取組から同社のSDGsへの意識の高さが伝わってきた。」

「製造から販売までで終わっていた時代は過ぎ、製品のトータルライフサイクルを全て考えることが消費財企業の責務になっている。それに先頭切って取り組んでいただいている企業を応援していきたい。」

「ユニ・チャームさんの業界の巻き込みを応援しています！」など、驚きと応援の感想をたくさんお寄せいただきました。

また、初めてライブ配信という形態でコモンズ30塾を実施しましたが、チャットでの質問タイムもとても盛り上がり、これまで参加が難しかった方からも参加できて嬉しかったと大変お喜びいただけました。



配信の様子



コモンズTVのチャンネル登録をよろしくお願いします！

4月25日に予定しているCommonsDay2020もライブ配信でお届け予定です。

ぜひ、この機会に「コモンズTV」のチャンネル登録をお願いいたします！

■ コモンズSEEDCapからのお知らせ

J-WAVE毎月第3日曜日の25:00から1時間のレギュラー「WITH」放送開始！

第10回コモンズSEEDCap応援先WITH ALS 代表の武藤将胤（まさたね）氏がナビゲーターを務めるラジオ番組「WITH」（J-WAVE）。4月から毎月第3日曜日の25:00から1時間のレギュラー放送としてリニューアル&パワーアップします！

1月に手術を受けご自身の声を発することはできなくなりましたが、音声合成技術「コエステーション」を活用して展開するゲストとの対話にどうぞご期待ください。

また3月6日にYahooニュースにて特集記事が紹介されました。ぜひこちらもご覧ください。

『27歳で難病に 声も歩行機能も失った男性が目指す「誰もが挑戦できる社会」』

https://news.yahoo.co.jp/feature/1592?fbclid=IwAR3CeGFTbUDHmigRf2665N3m1tPZQPHnnCBwwl-30Ord_fHuOdijZxI8Rj0

ライブ配信！ CommonsDay2020～未来を信じる力～に最終候補者3名も登場！

「第11回SEEDCap応援先は誰の手に」（15時20分～）で、最終候補者3名それぞれに取り組んでいる活動について、その思いについて語っていただきます。SEEDCap推薦のご参考にぜひご覧ください。<https://www.common30.jp/common30day2020/>

SEEDCap担当 馬越 裕子



■お客さまの声

お客さまからいただいたお声をご紹介します。

ZOOMセミナー「こんな時だからコモンズの話聞いてみる！」



お客さま
40代・男性

神戸でも遠隔から参加できたこと、長期投資の未来を信じる力に基づく説明が良かったです。

普段は参加できないが、オンラインだったので参加できた。日々のニュースで不安になっているところをしっかりフォローしてもらえた。



お客さま
30代・女性

今だから聞いてほしい積立のはなし（ファンド説明会）



お客さま
70代・男性

昨今の株価劇下げを見て、改めて積立ての資産形成でのツールとして有用性を感じた。

相場が大きく変動している局面で、積み立てを続けるべきとしっかり教えていただいた。



お客さま
50代・女性

■お知らせ

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。
<http://www.common30.jp/seminar/>

■4月25日（土）CommonsDay2020「未来を信じる力」ライブ配信にて開催！

YouTubeで「**コモンズTV**」を検索し、チャンネル登録をお願いいたします！



- 13:00 運用報告
昨年度のご報告とこれからの運用について
- 13:40 コモンズ30ファンド投資先企業との対話
味の素株式会社
- 14:30 ザ・2020ビジョン投資先企業との対話
株式会社鎌倉新書
- 15:20 寄付
第11回SEEDCap応援先は誰の手に
- 16:10 クロージング
コモンズ投信との対話
- 16:30 終了

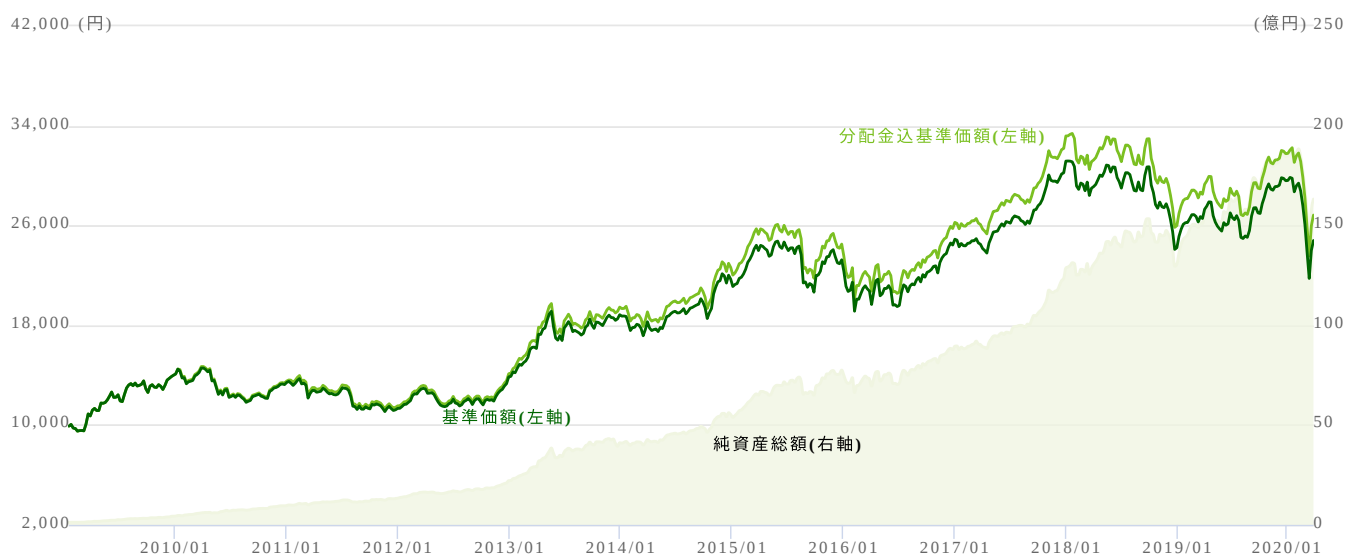
コモンズ30ファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2020年3月31日



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください）。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.078%（消費税込）です。



運用実績

2009年1月19日 ~ 2020年3月31日

基準価額

24,804 円

(前月末比)

△1,525 円 (△5.79%)

純資産総額

163.3 億円

(前月末比)

△6.1 億円 (△3.60%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△5.79%
3ヵ月	△15.50%
6ヵ月	△7.96%
1年	△5.98%
3年	3.54%
5年	6.13%
10年	83.65%
設定来	168.44%

分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年1月	0円
2017年1月	240円
2018年1月	250円
2019年1月	0円
2020年1月	250円
設定来合計	1,610円

※2020年3月31日時点。※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	90.0%
その他	10.0%

未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	13.8%
新素材	13.6%
ウェルネス	13.1%
生活ソリューション	11.9%
快適空間	9.7%
資源・エネルギー	7.8%
ライフサイクル	6.8%
地球開発	6.1%
未来移動体	4.5%
社会インフラ	2.8%
その他	10.0%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
2 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.7%
3 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.6%
4 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.6%
5 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.5%
6 ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.5%
7 マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる	3.5%
8 資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.4%
9 クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.4%
10 エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステーキホルダー経営	3.3%

※2020年3月31日時点。

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

3月のファンドの月間リターンは▲5.79%の下落となりました。

◎運用責任者メッセージ

3月の内外金融市場は、新型肺炎コロナウィルスがWHOからパンデミックと認定されたこともあり各市場が大混乱となりました。原油価格の急落も加わり、世界の株式市場は歴史的な急落相場となりました。米国FRBはじめ世界の中央銀行は流動性の供給と市場の安定を図るために大胆な金融政策を打ち出し、また、各国政府もGDPの10%という巨額な財政政策で経済の底割れの回避に動き出しました。各市場は、こうした金融政策と財政政策でなんとか底入れした状況です。国内株式市場も大きく下落しましたが、日本銀行の流動性供給とETF（上場投資信託）購入額の倍増などから欧米に比べて、下げ幅はやや緩和されました。当ファンドは月間で▲5.79%の下落、投資先30銘柄中5銘柄が値上がり、25銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は▲5.99%、日経平均株価も▲10.53%の下落でした。

当ファンドは新型肺炎の感染拡大に応じて1月末で現金比率を6%まで高め、2月末にはさらに10%まで比率を引き上げ、3月も同水準を維持する慎重な運用姿勢を継続しました。また、引き続き、新型肺炎コロナウィルス拡大に伴う企業業績に与える影響を広い視野で精査しています。4月も慎重な運用スタンスで臨みます。中長期的には、外部環境の変化への対応力が高い企業への投資が効果を発揮すると考えています。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

◎ (6869) シスメックス

3月はシスメックスの株価が13.40%上昇しました。

3月27日に、「国内で初めて新型コロナウイルス検査キットの承認を取得し、3月30日から医療機関向けに提供を開始する。」と発表したことが好感されました。

3月6日にシスメックス主催の機関投資家向け技術説明会がライブ配信で開催されました。家次会長兼社長からは「長期ビジョンではプライマリケア（※）領域でグローバルトップ5入り为目标。新興国では人口増加、先進国では少子高齢化で医療費が更に高騰することが想定されるので、シスメックスの技術で健康寿命延伸、医療費抑制に貢献する。事業ポートフォリオの変革で成長スピードを加速する。」など力強い発言がありました。一方で技術開発の進捗状況では、血液による、アルツハイマー検査・がん細胞の測定技術、などの紹介がありました。アルツハイマー検査の開発では、アルツハイマー治療薬を開発しているエーザイとの共同開発が進行中です。アルツハイマーの早期発見、早期治療が早い段階で実現することが期待されます。

（※）プライマリケアとは・・・米国国立科学アカデミーの定義（1996年）では、「primary care とは、患者の抱える問題の大部分に対処でき、かつ継続的なパートナーシップを築き、家族及び地域という枠組みの中で責任を持って診療する臨床医によって提供される、総合性と受診のしやすさを特徴とするヘルスケアサービスである」とされています。（出所：シスメックスHPより）

シニア・アナリスト 末山 仁

◎ (5947) リンナイ

3月はリンナイの株価が3.80%上昇しました。

2020年3月期第3四半期決算において、通期予想に対する順調な進捗が確認できて以降、大荒れのマーケットの中においても同社の株価は相対的に堅調に推移しています。日本市場においてはガス衣類乾燥機「乾太くん」やビルトインコンロ「DELICIA」の新製品の販売が好調であることに加え、原価低減活動の成果も出てきているものと思われます。また、中国市場においては、給湯器やビルトインコンロを中心とした同社製品の性能の高さがインターネット上の口コミで広まり、大都市圏のみならず地方都市においてもECチャネルによって販売を広げています。昨年11月11日の「独身の日（中国のECサイトが大規模なセールを行う日）」にはアリババのTモールにおいて1日で1億元（約15億円相当）を超える売上を記録する「1億元クラブ」（2019年は299ブランド、うち日本ブランドは21）の一員となっています。

アナリスト 原嶋 亮介

◎ (1963) 日揮HD

3月は日揮HDの株価が34.49%下落と大幅に下落しました。

原油価格の急落が背景です。原油価格の急落により、顧客である資源国やオイルメジャーの石油および天然ガス施設への投資意欲が停滞するのではと懸念されました。ところで、同社は、昨年10月に社名を「日揮」から「日揮ホールディングス」に変更し、持ち株会社体制に移行しました。海外オイル&ガスを中心とする海外EPC事業会社、国内EPC事業会社、機能材製造事業会社、コンサルティング事業会社の4つの持ち株会社からなります。経営のボラティリティを少なくするため、中核の海外オイル&ガスへの依存度を下げ、安定的かつ持続的な成長を目指すための全社挙げての取り組みです。今年4月の機構改革でも、持株会社間の人材交流が以前に比べ活発になっています。特に、情報電子材料や化粧品材料などを手がける機能材製造事業は、2019年3月期の営業利益構成で32%（営業利益率16%）を占めております。設備投資の拡充などで収益力の一段の拡大が期待されます。

シニア・アナリスト 上野 武昭



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
株式会社SBI証券※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行※1	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行※1	登録金融機関	北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
エース証券株式会社※1	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商) 第6号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第52号	○	○	○	
株式会社静岡銀行※1	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社※2	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行※2	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行※2	登録金融機関	九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社親和銀行※2	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
松井証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第164号	○	○		
野村證券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第1977号	○			
FFG証券株式会社※2	金融商品取引業者 福岡財務支局長 (金商)第5号	○			
株式会社京葉銀行※2	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金)第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関 中国財務局長 (登金)第3号	○			
tsumiki証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商)第134号	○			
auカブコム証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第61号	○	○		
株式会社ジャパンネット銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金)第6号	○	○		
株式会社七十七銀行※2	登録金融機関 東北財務局長 (登金)第5号	○	○		
株式会社伊予銀行※2	登録金融機関 四国財務局長 (登金)第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社※2	金融商品取引業者 四国財務局長 (金商)第21号	○			
株式会社十八銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金)第2号	○			
京都信用金庫	登録金融機関 近畿財務支局長 (登金)第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金)第1号	○	○		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金)第41号	○			

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくご申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込として取扱います。



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前9時～午後5時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>